

ほけんだより 4月

令和6年4月10日
 横浜市立平沼小学校
 校長 寺岡 徹
 養護教諭 遠藤 梨那

満開の美しい桜とともに新たな学校生活が始まりました。ご入学、ご進級おめでとうございます。

子どもたちは、新しいクラスの友達や先生とこれからの学校生活を楽しみにしている様子でした。子どもたちが安全に安心してすごし、笑顔あふれる平沼小になれるように努めてまいります。

今年度も引き続きよろしくお願ひします。



保健室はこんなところです

できること できないこと

ケガの応急手当をする

「いつ・どこで・どんなふうに」ケガをしたかを教えてください。すり傷などは、自分で傷口を洗ってから来てください。



体調が悪いつきに休む

元気に教室に戻れるように、ベッドで休むことができます。風邪をひいているときは、家に帰ってもらうこともあります。



話を聞いてもらう

悩みや困っていることがあれば、相談してください。話すだけで心が軽くなるかもしれません。もちろん内容は誰にも言いません。



体や心について学ぶ

みなさんの体と心は毎日成長しています。身長や体重、病気のこと、性のこと…。疑問や不安があれば、いつでも聞きに来てください。



薬を渡す

薬は病院で出すもので、保健室では出せません。家で使っている薬がある人は、自分で持ってきてきましょう。



治療をする

保健室では応急手当や休養しかできません。ケガや病気の治療は病院ですてもらってください。



4月の保健目標

自分のからだのようすを知ろう

みなさんの体に病気や異常がないかを調べます

詳しい検査や治療を受けるきっかけに



学校内科医
岡部 芳輝先生
学校眼科医
秦 誠一郎先生
学校耳鼻科医
吉村 剛先生
学校歯科医
杉浦 洋二先生
学校薬剤師
天野 裕史先生

自分の体のことがわかります

成長のようすやどのくらい健康か知る手がかりに

自分の体のことを考える機会です

「もっと健康になるには？」
 「これからも健康でいるには？」
 いっしょに考えましょう